

城南まちづくり 協議会だより

第20号

城南まちづくり協議会事務局
城南まちづくり拠点施設内
☎0594-22-0034
2022年(令和4年)
1月1日

新年あいさつ



新しいスタートに向けて

城南まちづくり協議会会長 深津 和男

新年あけましておめでとうございます。

私たちを取り巻く環境は、人口の減少と少子化・超高齢化の進行、地域コミュニティの希薄化等年々厳しい状況となっています。そこで、城南まちづくり協議会では、昨年末に実施しました「より住みやすい城南地区にするためのアンケート調査」の結果を踏まえ、城南地区に住む私たちが、いつまでも安心して暮らせる地域となるため、「助け合い・支え合い」による地区運営を進めていく「城南まちづくり計画」を作成することとしています。

アンケートの集計・まとめを検討した上で、3月末には報告会を開催し、課題解決に向けた新しい取り組みに結びつけるステップアップしたまちづくり協議会をめざしていきたくと考えております。

本年も皆様方のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



コミュニティ活動の主役は地域の皆さん！

城南地区自治会連合会会長 森田則夫

皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中も、コロナ禍にあって新しい日常の中での生活や活動にご苦労が多かったことと思います。

さて、当城南地区にはおよそ3200世帯、38の自治会がそれぞれ民主的・自主的に組織され、地域を共同で管理・運営することを目的として、地域の皆さんが協力し合って日常生活に関わる様々な活動に取り組んでいます。

そんな中で、様々な地域課題を解決していくためには、各々の団体やグループがバラバラに活動するのではなく、地域の人々が一体となり、意見を出し合い、共に協力して活動を展開していくことが大切だと考えます。

城南まちづくり協議会は今年結成3年目を迎える新しい組織です。当連合自治会などの既存組織との棲み分けや関わりを明確にして、変化やニーズに対応した組織体制への変貌も必要と考えます。

コミュニティ活動がさらに活発に、より効果的に繰り広げるための中核を成すのは自治会の皆さんです。是非とも城南地区が皆さんの馴染みの人間関係のある場所、住み慣れた地域としての日常を目指しましょう。



希望に満ちた年に

城南地区社会福祉協議会会長 飯田 寛

地域の皆さん、明けましておめでとうございます。

令和4年が、皆様にとりまして輝かしい、希望に満ちた年でありますようご祈念申し上げます。

さて、一昨年からのコロナ禍により我々の市民生活が大きく制約を受け、自由な行動も組織の諸行事さえも休止・中止をせざる状況におかれまして。戦々恐々とした日常の中で、ウイルス感染の減少と収束を日々祈り続けたのは私だけだったでしょうか。昨年9月、感染減少と非常事態宣言解除によりやっとこれまでの生活に戻ることが出来るという希望を抱くや否や、新種株「オミクロン」の出現により疑心暗鬼の生活に戻ってしまったように感じます。

城南地区社協におきまして、その活動の多くを休止・中止に追い込まれ満足な結果を生み出しておりません。ただ、その中で宅老所「サロンそよかせ」が休止をはさみながらボランティアさん方の献身的なご協力により開所・活動出来たことが唯一の喜びであったと思います。

一日も早くコロナ禍の暗い生活から抜け出し、明るい日常が戻ることを希望するとともに、地域の皆様のご健勝にてのご活躍をお祈り申し上げます。



安心・安全

城南地区自治会連合会 7月要望
学校周辺通学路 グリーン舗装される



つながり

11・12月まち協主催
フードパントリー開催される



—食料・食材の提供お願いいたします—



忘れない

11月26日二カ月遅れで
「伊勢湾台風のつどい」
開催される



大切

12月10日は
「人権デー」、
12月4日から
12月10日まで
「人権週間」

—城南小優秀作品を懸垂幕に—



健康

11月
南部地域包括支援センターと
健康推進員さんによる
初のノルディックウォーキング
講習会開催される

